

# 事務事業評価表

## 1. 基本事項

作成日 令和06年06月20日(木)

事務事業		勤労者福祉向上支援事業		担当課	商工振興課	担当係	勤労統計係	管理番号	37311	
総合計画	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち	事業区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務					
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり	根拠法令 個別計画等	一般財団法人大里地域勤労者福祉サービスセンター定款					
	小項目	3	就労環境の整備							
	主要プロジェクト									
事業概要		勤労者福祉の向上を図るため、関係する団体と中小企業の福利厚生を支援する。								
目的 ※何のために		勤労者福祉の向上を図るため。								
対象 ※誰・何を対象に		大里地域3市町（熊谷市、深谷市、寄居町）の中小企業の事業主及び勤労者 大里地域勤労者福祉サービスセンター								
手段 ※どのように		負担金の支出（大里地域勤労者福祉サービスセンター）、労働セミナーの開催、勤労者住宅資金貸付あっせん、小規模事業者退職金共済掛金補助、各事業のPR								
成果 ※何を求めるか		勤労者の福利厚生と労働環境を充実させることができる。								
執行体制		■ 職員 □ 一部委託 □ 全部委託 □ 指定管理 □ 市民ボランティア □ NPO等 ■ その他（ 上記関係団体 ）								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
		一般会計	5	労働費	1	労働諸費	1	労働諸費	勤労者福祉向上支援事業	58,771,823
本事業の 主な業務		・ 負担金の支出（大里地域勤労者福祉サービスセンター）							・	
		・ 労働セミナーの開催							・	
		・ 勤労者住宅資金貸付あっせん							・	
		・ 小規模事業者退職金共済掛金補助							・	
		・ 各事業のPR							・	
		・							・	

## 2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		・各事業のPR・福利厚生と労働環境の向上及び充実	・各事業のPR・福利厚生と労働環境の向上及び充実	・各事業のPR・福利厚生と労働環境の向上及び充実			
事業費	予算（現額）	60,708,000	60,658,000	56,007,000	57,392,000		
	決算額	59,264,462	58,771,823	0	0		
	財源内訳						
	国支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	他特定財源	45,000,000	45,000,000	40,000,000	40,000,000		
	一般財源	14,264,462	13,771,823	16,007,000	17,392,000		
人件費	従事職員数（人）	0.45	0.45	0.50	0.50		
	人件費相当試算※	3,541,301.00	3,604,575.00	4,180,450.00	4,180,450.00		
総事業費試算		62,805,763	62,376,398	60,187,450	61,572,450		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値	実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
実績値の算出式									
活動指標 1	ワークメイト大里負担金額	目標値	千円						
		実績値		11,032.00	11,030.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標額設定にはそぐわない。						
実績値の算出式									
成果指標 1	勤労者住宅資金の新規貸付件数	目標値	件						
		実績値		0.00	0.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		金融機関とは異なる目的で融資を行っているため、目標を設定すべきものではない / 当該年度末日の件数						
実績値の算出式									
成果指標 2	小規模事業者退職金共済掛金補助の活用率	目標値	%	58.00	58.00				
		実績値		52.74	65.70				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		総合振興計画前期のH20～H24の平均値を維持する / 申請事業所／対象事業所×100						
実績値の算出式									
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
実績値の算出式									
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
実績値の算出式									
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。  
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。  
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。  
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	中小企業の従業員に、共済制度を提供することを目的とする大里地域勤労者福祉サービスセンター（ワークメイト大里）の運営に関する負担金。事業所数などから算定される負担金と人件費で構成する。算定額どおり支出し、勤労者福祉の向上に寄与した。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	小規模事業者退職金共済掛金補助については、対象事業者に案内を送付したほかに、市広報及び市ホームページにより周知したことにより目標値を上回ることができた。勤労者住宅資金貸付も、市広報やホームページへの周知を行い問い合わせはあったが、申請にはいたらなかった。
			評価者 勤労統計係長 朝烏 寛仁

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。  
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	大里地域勤労者福祉サービスセンター及び小規模事業者を支援することにより、市内の勤労者の福利厚生が向上し、勤労者福祉が充実する。小規模事業者退職金共済掛金補助においては、手続きに必要な書類の電子化を図り、申請者の事務手続きの効率化に努めた。
			評価者 勤労統計係長 朝烏 寛仁

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和4年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	それぞれの利用状況を確認し、利用状況を向上させる方策について検討する。
達成状況及び その効果	小規模事業者退職金共済掛金補助申請の様式をホームページからダウンロードできるようするなど、申請手続きを効率化させることで申請者の利便性を向上させた。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	勤労者福祉向上支援事業	担当課	商工振興課	担当係	勤労統計係	管理番号	37311
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		市内に多数ある中小企業に関し、大里地域勤労者福祉サービスセンターへの支援により、労働者の福利厚生の上に役立っている。小規模事業者退職金共済掛金補助は、労働者の退職に係る事業者負担を軽減し、勤務する労働者の福祉の向上に役立っている。共に継続することで、今後も勤労者福祉の向上に努めていくが、労働を取り巻く環境の推移を考慮し、他自治体の動向を確認するなどして、今後の支援の在り方について検討する必要がある。					
		評価者	商工振興課長 茂木 隆行				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和6年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和7年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

区分	活動指標 1	指標名	ワークメイト大里負担金額																					
<table><tr><th>年度</th><th>目標値</th><th>実績値</th></tr><tr><td>令和4年度</td><td>11032</td><td>11031.8</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>11032</td><td>11029.8</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>11032</td><td></td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>11032</td><td></td></tr><tr><td>令和8年度</td><td>11032</td><td></td></tr><tr><td>令和9年度</td><td>11032</td><td></td></tr></table>				年度	目標値	実績値	令和4年度	11032	11031.8	令和5年度	11032	11029.8	令和6年度	11032		令和7年度	11032		令和8年度	11032		令和9年度	11032	
年度	目標値	実績値																						
令和4年度	11032	11031.8																						
令和5年度	11032	11029.8																						
令和6年度	11032																							
令和7年度	11032																							
令和8年度	11032																							
令和9年度	11032																							
区分	成果指標 2	指標名	小規模事業者退職金共済掛金補助の活用率																					
<table><tr><th>年度</th><th>目標値</th><th>実績値</th></tr><tr><td>令和4年度</td><td>60</td><td>52</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>60</td><td>65</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>60</td><td></td></tr><tr><td>令和7年度</td><td>60</td><td></td></tr><tr><td>令和8年度</td><td>60</td><td></td></tr><tr><td>令和9年度</td><td>60</td><td></td></tr></table>				年度	目標値	実績値	令和4年度	60	52	令和5年度	60	65	令和6年度	60		令和7年度	60		令和8年度	60		令和9年度	60	
年度	目標値	実績値																						
令和4年度	60	52																						
令和5年度	60	65																						
令和6年度	60																							
令和7年度	60																							
令和8年度	60																							
令和9年度	60																							